

平成 30 年 9 月 10 日

文化庁 国立近現代建築資料館
「明治期における官立高等教育施設の群像
旧制の専門学校、大学、高等学校などの実像を建築資料からさぐる」展の開催について

この度、文化庁 国立近現代建築資料館では、本年が明治改元から 150 年に当たることを踏まえ、また、当館の開館 5 周年を記念して、企画展「明治期における官立高等教育施設の群像 — 旧制の専門学校、大学、高等学校などの実像を建築資料からさぐる」を開催します。

本展では、明治期における〈文明開化〉とそれに続く日本社会の近代化を中核で担い、具体的に形作っていった官立の〈高等教育施設〉の形成と展開を、全国から集めた図面や古写真などの建築資料を用いて紹介します。この展示を通して、長い鎖国から目覚めたばかりの明治期の我が国において、国づくりの根幹となる人づくりを支えた各々の官立高等教育施設の設立に対する思いや願いがどれほど強かったかを、ひとつの群像として感じ取っていただければ幸いです。また実際に使われた教材や学生の作品を通して、当時の建築教育の様子についても併せて紹介します。

【開催概要】

- ・ **名 称**：明治 150 年 国立近現代建築資料館 開館 5 周年記念企画
明治期における官立高等教育施設の群像
旧制の専門学校、大学、高等学校などの実像を建築資料からさぐる
- ・ **会 期**：平成 30 年 10 月 23 日（火）～平成 31 年 2 月 11 日（月）
- ・ **会 場**：文化庁国立近現代建築資料館（東京都文京区湯島 4-6-15 湯島地方合同庁舎内）
- ・ **開館時間**：10:00～16:30
- ・ **休 館 日**：12 月 29 日（土）～1 月 3 日（木）
- ・ **主 催**：文化庁 ・ 特別協力：文部科学省 ・ 協力：公益財団法人東京都公園協会
- ・ **企 画**：文化庁 国立近現代建築資料館
- ・ **監 修**：川向 正人（当館主任建築資料調査官、東京理科大学名誉教授）
- ・ **実行委員**：池上重康（委員長）、笠原一人、清水隆宏、山崎幹泰
- ・ **Web サイト**：<http://nama.bunka.go.jp>

【プレス向け展示説明会等について】

一般公開に先立ち、平成 30 年 10 月 22 日（月）12:30～、プレス向け展示説明会等を開催します。取材を御希望される方は別紙取材申込書を F A X にてお送りください。

〈担 当〉文化庁長官官房政策課

課長：杉浦 久弘（内線 2803） / 課長補佐：武藤 高之（内線 2804）

電話：03-5253-4111（代表）

〈問合せ先〉国立近現代建築資料館

係長：富田 祐子 電話：03-3812-3401（資料館係直通） / E-mail: nama@mext.go.jp



①

明治 150 年 国立近現代建築資料館 開館 5 周年記念企画 明治期における官立高等教育施設の群像 旧制の専門学校、大学、高等学校などの実像を建築資料からさぐる

展覧会主旨

平成30(2018)年は、明治元(1868)年から数えて150年、そして開館5周年と、我が国と当館が、それぞれにひとつの節目を迎える年です。当館では、その記念展「明治期における官立高等教育施設の群像」を開催します。

近年、大学と高等教育の在り方が盛んに議論されるようになり、必要な思想や技術を蓄え、教え、新たな何かを創造する場としての大学を、その起源から説き明かす優れた研究書も刊行されています。「歴史的には、大学(ユニヴァーシティ)という語は宇宙(ユニヴァース)や学問の普遍性(ユニヴァーシティ)とは全く関係がない」と言われますが、そこに示される大学の誕生は、ひとつの宇宙が誕生するかのようダイナミックで、私たちが想像する以上に自由でもあって、驚きと意外性に満ちています。

当展では、明治期の日本における、いわゆる「旧制」の、大学とそれ以外の専門学校や高等学校などの高等教育施設のそれぞれの誕生と、競い補完し合うダイナミックな相互の関係を、日本中から集めた図面や古写真などの建築資料を用いて、視覚的に、分かりやすく紹介します。どのような場で、どのような教育が行われたのか、その実像を御覧ください。

実行委員会

池上 重康いけがみ しげやす／委員長、北海道大学助教
笠原 一人かさはら かずと／京都工芸繊維大学助教
清水 隆宏しみず たかひろ／岐阜工業高等専門学校准教授
山崎 幹泰やまざき みきひろ／金沢工業大学教授

監修

川向 正人かわむかい まさと／当館主任建築資料調査官、東京理科大学名誉教授

ギャラリートーク

展覧会中に当館展示室ロビーにて、実行委員と特別ゲストによるギャラリートークを開催します。

明治の学校建築～高等教育施設を中心に

11月3日(土) 14:00～

藤森照信(江戸東京博物館館長)、池上重康

明治建築と旧制高校～四高、五高を中心に

11月17日(土) 14:00～

中川武(明治村館長)、山崎幹泰

高等専門学校とは何か

～京都高等工芸学校の教育を中心に

12月8日(土) 14:00～

石田潤一郎(武庫川女子大学客員教授)、笠原一人

旧制大学・専門学校・高等学校のキャンパスと都市

12月22日(土) 14:00～

伊藤毅(青山学院大学教授)、清水隆宏

大学アーカイブズの中の建築資料

1月12日(土) 14:00～

西山伸(京都大学大学文書館)、加藤諭(東北大学史料館)、森山祥子(東京大学文書館)

展示カタログ

展示作品の図版、作品解説とともに監修の川向正人と実行委員の4氏による論考を収録したカタログを展覧会場にて配布いたします(11月3日以降を予定)。

展示の見どころ

官立の教育施設が誕生した明治初頭から「大学令」の公布される大正7年までの高等教育の実像を、施設建築の様式や技術（中心となる教室、講堂に加え、寄宿舎、図書館なども含む）、多様なキャンパス計画、建築教育などを切り口として紹介します。日本各地に設置された大学校、高等中学校・高等学校、帝国大学、高等専門学校にかかわる豊富な図面、写真、模型、建築部材、書籍・アルバムなどの明治期の貴重な建築資料が一堂に会します。

1. 専門学校と大学の誕生

明治維新後の「大学校」構想にもとづく本校、東校、南校、後続の開成学校、医学校、工部大学校、法学校、駒場農学校、札幌農学校などの初期の大学校、及び旧制の東京大学を絵図、図面、模型、写真により紹介します。

2. 高等学校

明治19(1886)年「中学校令」により大学・専門学校進学者のための予備教育課程として誕生した高等中学校と、その後身の旧制高等学校を紹介します。東京の第一高等学校、仙台の第二高等学校、京都の第三高等学校、金沢の第四高等学校、熊本の第五高等学校を中心に、迫力ある図面、模型、建築部材を展示します。

3. 帝国大学

明治19年の「帝国大学令」の後に整備された東京帝国大学、京都帝国大学、東北帝国大学農科大学（のちに北海道帝国大学）、東北帝国大学理科大学、九州帝国大学工科大学の大判の図面を展示します。

4. 高等専門学校

高等工業学校、高等商業学校、高等農林学校、高等師範学校、美術学校など、全国に設立された個性豊かな高等専門学校を取り上げます。

5. 建築教育

明治期日本の建築教育を、工部大学校、東京高等工業学校、京都高等工芸学校にて、実際に使われた教材や学生の作品を通して紹介します。

広報用図版

図版①～⑤を広報用に御提供いたします。

御希望の方は使用条件を確認の上、国立近現代建築資料館（nama@mext.go.jp）までお問い合わせください。

〔使用条件〕

- 広報用図版の掲載には各図版のキャプション、クレジットを必ず明記してください。
- 情報確認のため、校正用原稿を事前にお送りください。



②



③



⑤



④

- ① 第一高等中学校本館立面図／東京大学駒場博物館蔵（表面に掲載）
- ② 東京開成学校正面／東京大学駒場博物館蔵
- ③ ジョサイア・コンドルによる東京大学建物配置案／コンドル博士記念表彰会編『コンドル博士遺作集』（国立近現代建築資料館蔵）
- ④ 第五高等中学校正面中央／熊本大学五高記念館蔵
- ⑤ 商船学校立面図／個人蔵



Commemorative Exhibition for the 150th Anniversary of the Meiji Era and 5th Anniversary of the National Archives of Modern Architecture
 The Landscape of National Higher Education Buildings in the Meiji Era
 Grasping a True Picture of the Colleges, Universities, and
 High Schools of Japan's Old School System through Historical Architectural Materials



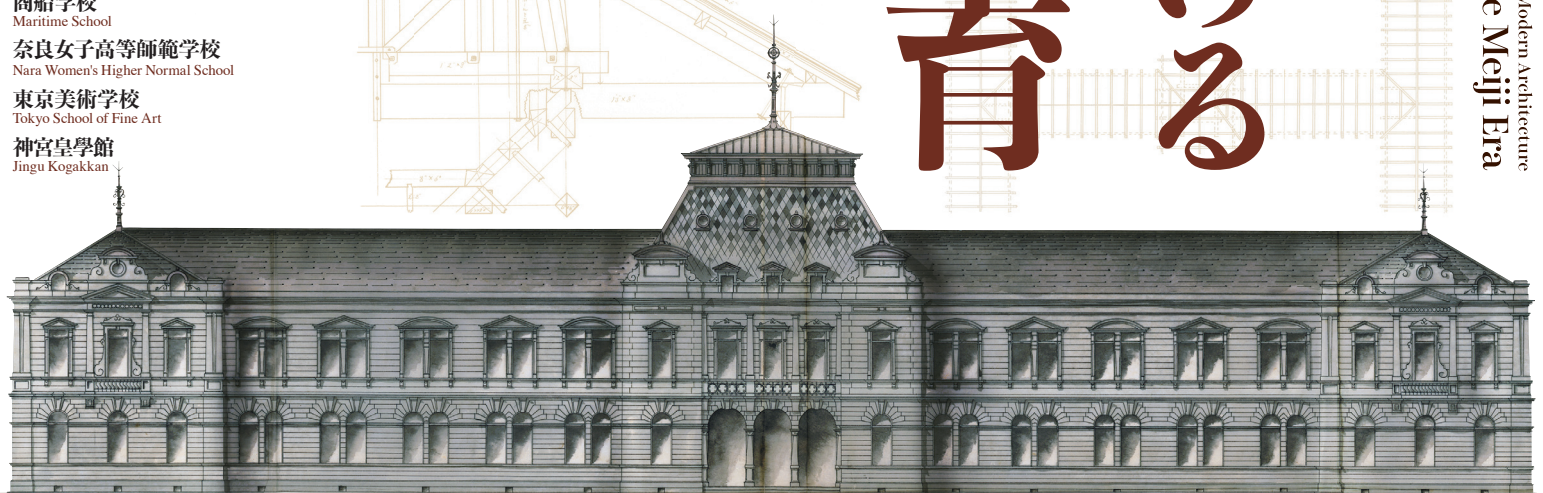
明治150年 国立近現代建築資料館 開館5周年記念企画

明治期における 官立高等教育 施設の群像

旧制の専門学校、大学、高等学校などの実像を
建築資料からさぐる

主な展示施設 Main featured institutions

東京開成学校
Tokio Kaisei School
東京医学校
Tokio Medical School
司法省法学校
Ministry of Justice Law School
工部大学校
Imperial College of Engineering
駒場農学校
Imperial College of Agriculture, Komaba
札幌農学校
Sapporo Agricultural College
第一高等学校
First Higher School
第二高等学校
Second Higher School
第三高等学校
Third Higher School
第四高等学校
Fourth Higher School
第五高等学校
Fifth Higher School
東京帝国大学
Imperial University of Tokyo
京都帝国大学
Kyoto Imperial University
北海道帝国大学
Hokkaido Imperial University
九州帝国大学
Kyushu Imperial University
東北帝国大学
Tohoku Imperial University
京都高等工芸学校
Kyoto Higher Technical School
米沢高等工業学校
Yonezawa Higher Technical School
桐生高等染織学校
Kiryu Dyeing and Weaving Vocational School
長崎高等商業学校
Nagasaki Higher Commercial School
商船学校
Maritime School
奈良女子高等師範学校
Nara Women's Higher Normal School
東京美術学校
Tokyo School of Fine Art
神宮皇學館
Jingu Kogakkan



2018年10月23日|火| >>> 2019年2月11日|月| 休館日 Closed 12月29日|土| >>> 1月3日|木| 開館時間 Hours 10:00 >>> 16:30

主催:文化庁/特別協力:文部科学省/協力:公益財団法人東京都公園協会/企画:文化庁 国立近現代建築資料館/監修:川向正人(当館主任建築資料調査官、東京理科大学名誉教授)

実行委員会:池上重康(委員長、北海道大学助教) 笠原一人(京都工芸繊維大学助教) 清水隆宏(岐阜工業高等専門学校准教授) 山崎幹泰(金沢工業大学教授)

Organization: Agency for Cultural Affairs / Special Support: Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology / Support: Tokyo Metropolitan Park Association / Planning: National Archives of Modern Architecture, Agency for Cultural Affairs / Supervision: Kawamukai Masato / Executive Committee: Ikegami Shigeyasu, Kasahara Kazuto, Shimizu Takahiro, Yamazaki Mikihiro

文化庁 国立近現代建築資料館 〒113-8553 東京都文京区湯島4-6-15 湯島合同庁舎内 Tel:03-3812-3401 Fax:03-3812-3407 <http://nama.bunka.go.jp/>
 National Archives of Modern Architecture, Agency for Cultural Affairs 4-6-15 Yushima, Bunkyo-ku

図版(降順):第一高等学校本館 立面図(東京大学駒場博物館蔵)|札幌農学校農学教室 詳細図(北海道大学大学文書館蔵)|商船学校 立面図(個人蔵)|(蔵):東京高等師範学校 鳥瞰図(国立国会図書館蔵)

文化庁

国立近現代建築資料館

National Archives of Modern Architecture, Agency for Cultural Affairs

平成30(2018)年は、明治元(1868)年から数えて150年、そして開館5周年と、わが国と当館が、それぞれにひとつの節目を迎える年です。当館では、その記念展「明治期における官立高等教育施設の群像」を開催します。

近年、大学と高等教育のあり方が盛んに議論されるようになり、必要な思想や技術を蓄え、教え、新たな何かを創造する場としての大学を、その起源から説き明かす優れた研究書も刊行されています。「歴史的には、大学(ユニヴァーシティ)という語は宇宙(ユニヴァース)や学問の普遍性(ユニヴァーサルティ)とはまったく関係がない¹」と言われますが、そこに示される大学の誕生は、ひとつの宇宙が誕生するかのようダイナミックで、わたしたちが想像する以上に自由でもあって、驚きと意外性に満ちています。

当展では、明治期の日本における、いわゆる「旧制」の、大学とそれ以外の専門学校や高等学校などの高等教育施設のそれぞれの誕生と、競い補完し合うダイナミックな相互の関係を、日本中から集めた図面や古写真などの建築資料を用いて、視覚的に、分かりやすく紹介します。どのような場で、どのような教育が行われたのか、その実像をご覧ください。

2018 is a milestone year for both Japan and the National Archives of Modern Architecture as it marks the 150th year from the first year of the Meiji era (1868-1912) and the 5th anniversary since we opened our doors in 2012. We are celebrating this special occasion at the archives with a commemorative exhibition titled The Landscape of National Higher Education Buildings in the Meiji Era.

In recent years, there has been increased discussion on the role of universities and higher education, and excellent scholarly texts have been published that elucidate the evolution of universities as places where essential ideas and skills are not only collected and imparted but also created. While it is said that “historically, the word university has no connection with the universe or the universality of learning”, what one finds by looking into the beginnings of universities are surprise-filled processes that were as dynamic as the birth of a universe and freer than one might have imagined.¹

This exhibition lucidly illustrates how the various higher education facilities of Japan's old school system formed and developed during the Meiji era while maintaining dynamically competitive and complementary relationships with one another. The visual showcase of architectural drawings and historical photographs gathered from across the country presents a true picture of where and how education has taken place in Japan.

1. Charles Homer Haskins, The Rise of Universities (Ithaca: Cornell University Press, 1957), p.9.

ギャラリートーク

資料館2階ロビーにて、会期中5回開催いたします。
モデレーター：川向正人

- ギャラリートーク 1

11月3日[土] 14:00～
『明治の学校建築～高等教育施設を中心に』
藤森照信(京大博物館館長) × 池上重康
- ギャラリートーク 2

11月17日[土] 14:00～
『明治建築と旧制高校～四高、五高を中心に』
中川武(明治村館長) × 山崎幹泰
- ギャラリートーク 3

12月8日[土] 14:00～
『高等専門学校とは何か～京都高等工芸学校の教育を中心に』
石田潤一郎(武庫川女子大学客員教授) × 笠原一人
- ギャラリートーク 4

12月22日[土] 14:00～
『旧制の大学・専門学校・高等学校のキャンパスと都市』
伊藤毅(青山学院大学教授) × 清水隆宏
- ギャラリートーク 5

1月12日[土] 14:00～
『大学アーカイブズの中の建築資料』
西山伸(京大文書館) × 加藤諭(東北大史料館) × 森本祥子(東大文書館)

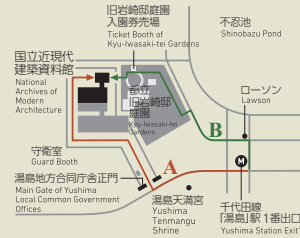
出演者は都合により変更する場合がございます。
詳細については、当館ホームページにてご確認ください。 <http://nama.bunka.go.jp/>

文化庁 国立近現代建築資料館
〒113-8553 東京都文京区湯島4-6-15 湯島合同庁舎内
Tel: 03-3812-3401 Fax: 03-3812-3407 <http://nama.bunka.go.jp/>
National Archives of Modern Architecture, Agency for Cultural Affairs
4-6-15 Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8553, Japan

アクセス：千代田線「湯島」駅1番出口より徒歩8分
Access: 8 min. walk from Exit 1 of Yushima Station (Tokyo Metro Chiyoda Line)
入館方法：国立近現代建築資料館への入場方法は2つあります。
Entry: There are two ways to enter the National Archives of Modern Architecture.

A 展覧会のみ観覧(平日のみ利用可)
湯島地方合同庁舎正門よりご入館ください。
入館料無料。都立旧岩崎邸園には入場できません。
To view only the exhibition (possible only on weekdays):
Please enter via the main gate of the Yushima
Local Common Government Offices (Admission: Free).

B 都立旧岩崎邸園と同時観覧
都立旧岩崎邸園よりご入館ください。
旧岩崎邸園入園料(一般400円)が必要となります。
To view both the exhibition and Kyū Iwasaki-tei Gardens:
Please enter via the Kyū Iwasaki-tei Gardens
(Admission: 400 yen).



BIRD'S EYE VIEW
OF
THE TOKIO HIGHER NORMAL SCHOOL.
KOISHIKAWA, TOKIO, JAPAN.



企画展示「明治期における官立高等教育施設の群像」展
プレス向け展示説明会・取材申込書

平成30年10月22日（月） 12:30～13:30

	会社名・所属	御氏名
1		
2		
3		

電話03-3812-3401 / FAX03-3812-3407